

大阪府議会議員

府政だより

中村哲之助

皆様のご意見をお寄せください

〒573-0026 枚方市朝日丘町1-1 ☎072-844-8888 FAX844-4444

E-mail nakamura@cc-net.or.jp URL <http://www.cc-net.or.jp/nakamura/>



皆さん、新年おめでとうございます。昨年は何かとお世話になりました、本当にありがとうございます。

昨年は東日本大震災や事件・事故が多発し、暗い世相の一年でした。秋のダブル選挙での維新の会2候補の当選は、政治や行政に対する府民の不満がいかに大きいのか、そして、大阪再生と改革への期待がどれだけ強いものかを示しました。

府政運営の基本は、第一に次代を担う子ども達が元気に成長できる環境を整備すること、第二に誰もが頑張れば報われる社会を実現すること、第三に府民から信頼される公平・公正な行財政運営と改革を進めること、第四に多様な意見を尊重することです。

今年も枚方市会議員の皆さんと一緒に、一杯頑張りますので、引き続きのご支援をお願いいたします。

2012年1月

大阪府議会議員 中村哲之助

民主議員団の代表質問・所信表明 勇気を出して課題を解決しよう

高齢者と児童虐待対策を

2011年の主な出来事

府政報告会のお知らせ



年賀状は 出しません

法律の決まりで今年も、中村議員と後援会からの年賀状は自粛します。ご理解ください。

民主の 代表質問

選挙は白紙委任ではない

市町村が元気になれば府は輝く

ダブル選挙後の定例府議会で、松井新知事の所信表明に対する代表質問が行われました。民主議員団は前知事の路線を継承する新知事に、当面する諸課題を取上げるとともに、強権的な運営ではなく、丁寧な府政運営を求めました。

中村議員ら民主議員団は

松井新知事に、「選挙で勝利したら何をしても民意だという主張は許されない。意見の異なる人達の声をしっかりと聞き、丁寧な府政運営の心がけなければならぬ」と、知事の政治手法を問いました。

都構想の順位は下

今回の選挙の争点の一つに「大阪都構想」がありました。この構想は、大阪市内を8〜9の特別区に分割し、今の大阪市を無くするというものです。

しかし、市民の中に、「大阪市をバラバラにされるのではないか」という素朴な疑問や不信感が相当強くあ

るため、前知事は、大阪市を分割して特別自治区に再編するという説明をほとんどせず、大阪市を「灰色一色に塗りつぶした地図」と

「24区を24色に塗り分けた地図」を持ち出し、いまは灰色一色の大阪市を、24色それぞれの特徴が発揮できる豊かな大阪市にするの

だと訴え、巧みな争点ほかにしを行いました。これは大阪都構想の根幹にかかわる部分

部分が隠したと言われても仕方がないと、先の毎日新聞にも記されています。

民主議員団は、「今回の選挙で府民が一番求めたのは大阪の再生で、大都市制度のあり方は僅か10%未満だ」と説明し、大都市制度のあり方に拘らず、医療や福祉・雇用・環境・危機管理

対策などの当面する主要な課題にもっと力強く取組ま

なければならぬと指摘しました。



インフラ整備を

昨年3月の東日本大震災の痛ましい被害を見るにつ

け、安全安心の確保が行政の最大の課題の一つだと、

「府民の命を守るインフラ整備」に対する政策の転換を求めました。

ピーク時には年間6千億円を超えていたインフラ整備費は近年、1/3にまで減少し、維持管理重点の予算となつていきます。

厳しい財政状況のもと、公共事業をドンドンやると

いう時代ではないことは当

然ですが、だからと言って例えば「ここに橋さえあれば逃げられたのに」となつてからでは取り返しがつきません。財政状態もピークから見れば問題がなく、防災、危機管理の観点からしっかりと計画を練り、大阪の将来に必要なインフラ整備はいまの段階から着手しなければならぬため、これまでの維持管理重視の方針を一部転換すべきだと指摘しました。

知事は、「インフラに関する中期的な計画を年度末までに策定する。必要なものには順位をつけてしっかりと取組む」と答えました。

市町村との連携

今回の選挙で問われた大きな課題の一つに「市町村との連携・サポート」があります。民主議員団はダブル選挙後、多くの市町村長

(へ3面へ続く)



選挙後初の本会議で所信表明する松井知事と動きを伝える新聞各紙



松井知事メリハリ利かせた府政運営

松井新知事は選挙後の初定例府議会で、今後の府政運営の基本の一端を述べた。そして、「所信表明」を行いました。主な項目をお知らせします。

◆府民は変化を選択

松井知事は、「今回の選挙で府民は、大阪を変えるのか、変えないのかという問いかけに、変えるという選択をした。長年、大阪の都市としての一体的発展を阻害してきた『府と市の壁』を取り払ってほしいというのが府民の選択だ」と述べ、そのために大阪に新たな大都市制度を実現させることが私に課せられた責任だと語りました。

感を共有することが大切だと説明しました。

その上で、諸都市との熾烈な競争を勝ち抜く、府民の所得を上げる、府民の健康や暮らしを守る、社会的に弱い立場の人達へのセーフティネットをしっかりと構築するなどの課題に立ち向かっていく必要があると説明しています。

◆対話とスピード

知事は次に、危機意識を議論の前提にすべきだと述べました。大阪の税収の低迷、東京への本社機能の流出、失業率の悪化、生活保護率の上昇、急速な高齢化、生産年齢人口の減少などを例示し、大阪の厳しい現状をしっかりと見つけ、危機

これからの府政運営では徹底した対話と議論を大切にしたと述べ、様々な政策を実現していくプロセスで、議会に丁寧な説明し、真摯な議論を重ねていくもの、時には強行も行う姿勢を示しました。さらに、府政運営への信頼を得るためには、府政に関する情報をきちんと届けることが必要で、よい情報も悪い情報も、包み隠さず府民にオー

ブンにすると語りました。また、丁寧な議論とともに、スピード感も必要で、

待ったなしの課題には意思



決定や対応が遅れてはならず、緊張感を持ってしっかりとメリハリを利かせていくとしています。

◆府政運営の基本

新知事は、前知事が掲げてきた「変革と挑戦」を継承し発展させるため、全府庁に大きな方針を示し、担当者それぞれが部門で目標の達成に向けた取り組みを行うことが必要だと説明。また、「府政運営の基本方針2012」の素案を1月中旬に議会に示し、財政規律を

じて、限られた財源や人員を重点化し、将来の大阪を見据えた府政運営に努めると語りました。

◆協議会を立ち上げ

新たな大都市制度の確立に向け、府と大阪市・堺市のそれぞれの知事・市長・議会などで構成する推進協議会を立ち上げたいと、選挙時の考え方を説明。協議会の真摯な議論によって、国や地方制度調査会にも働きかけ、大阪にふさわしい自治の仕組みを実現するとしています。

◆基本条例を出す

いま府議会に上程されている維新の会議員団提出の「職員基本条例案」は、知事提案として2月定例府議会に審議いただきたい。また、「教育基本条例案」については教育委員会と協議・検討を進め、2月議会に上程を考えているので審議してほしいと語りました。

(1、2面から)

とお会いして意見交換を行い、市町村長の「府に対する思い」を確認し、これを松井知事に問いました。

府内の43市町村が輝き、そこに住む住民が元気に生活することで府は総体として輝きます。府は経済・雇用

…などへの取り組みを進め、大阪全体の底上げのため、市町村との信頼関係は不可欠です。特に、市町村は今、

新年度に向けた「予算編成作業」に着手しています。大半の市町村は、府の現行の補助金・交付金制度を前提

としていますが、府の都合で、「この制度はやめる」と一方的に変更すれば、第一線で直接市民と接している市町村は、「府が廃止するから市町村も廃止する」とはならず、大混乱に陥り、信頼関係は損なわれます。

さらに大切なことは、中学校給食の補助に見られるような、「この事業」にしか補助金を出さないというのではなく、エアコン整備で

も、学校のトイレ改修、耐震工事など、それぞれの市町村の状況に応じた選択が可能ないように、「選択メニュー方式」の交付金に改めてはどうかと、知事に提案しました。

知事選挙の際に示された松井知事の「マニフェスト」には、不思議なことに「子育て」「医療・福祉」などの項目はなく、今回の所信表明でもこれらの課題には触れていません。府政のトッ

プとして、知事は当面する課題に対して先頭に立って取り組まなければならないのに、それが全くないというのは不思議としか言いようがありません。

さらに、「信頼」が府政運営の基本だと言う知事本人が、自らの秘書給与肩代わり問題などを新聞で報道されていることで、問題はないのかを質しました。

選挙公約の不思議

事業の交付金化を

さらに大切なことは、中

学校給食の補助に見られる

ような、「この事業」にしか



選挙公約の不思議

知事選挙の際に示された松井知事の「マニフェスト」には、不思議なことに「子育て」「医療・福祉」などの項目はなく、今回の所信表明でもこれらの課題には触れていません。府政のトッポとして、知事は当面する課題に対して先頭に立って取り組まなければならないのに、それが全くないというのは不思議としか言いようがありません。

さらに、「信頼」が府政運営の基本だと言う知事本人が、自らの秘書給与肩代わり問題などを新聞で報道されていることで、問題はないのかを質しました。

元氣を出して課題を解決しよう



議下前知事に兼任委員会で質問する中村議員
(議下前知事の場合これからは松井知事になることになる)

と移しました。さらに、所信表明とそれに対する各党からの代表質問でも取上げられた議員基本条例と職員基本条例の2案を知事提案で2月定例会に提出するということに対して「我々は元々、このような条例は必要だと考えているが、知事が提案するのであれば、府の一般的な条例案と同様にパブリックコメントなどの手続きをきちんと踏んでほしい」と求めました。

中村議員は民主議員団は定例府議会議終了後の昨年12月22日、松井知事に対して「新年度予算編成に向けた働き」を行いました。今回の相手は、松井知事就任後初めてのことで、先の選挙戦での課題や知事の所信表明などを中心に意見交換を行いました。冒頭、中村議員は会派を代表し、知事の就任をお祝いする。今後は府民の様々な声を府政にしっかりと取り入れて、丁寧な府政運営に徹してほしい。前知事と比較されて大変だろうが、松井カラーを出して「信を」書信で取り返してほしい。

知事に丁寧な府政運営を求める 新年度予算編成へ民主が提言

今回、知事に手渡した提言書は、橋下前知事に昨年度に提出したものをベースにしたもので、基本的な姿勢は変わりませんが、特に強調した点や新見識は次のとおりです。
★医療費を必要とする人たちの対策
①介護が高額な負担を受ける高齢者を受け入れるべき特別養老老人ホームなどでは、今年4月から法律の改正によって、一定の条件が整えば「介護施設」や「介護職員」も療養の吸引

と前に通したメニューから流動費を入れる経費案の医療行為が認められることになり、しかし、そのためには研修などを受ける必要があり、容易に参加できる研修を講じる必要があること、さらに本業に就けるのは看護師の給料であり、看護職の配置を充たせるための人材補助などを講じる。②同様に、文科省も学校で一定の研修を受けた介護員らがケアを認める方針を示しています。これまでは、

普通科では保護者が自費的に付き添う必要があり、特別支援科に通わせるを得なかつたが、医師的ケアが必要でも普通科に通いやすくなるため、その体制を整える必要があります。
★地域福祉の充実
①民生委員の機動的な不足の解消に努めること
②民生委員が地域で活動をしていくためには、必要経費が不可欠なため、これらについての対策を講じること
③葬儀に全国で3万人、大

部で3千人もの自殺者がいるほどに、自殺防止対策は重要だ。
★赤十字の充実
昨年の台風被害でも明らかのように、山間部での被災者は土砂災害などの甚大な被害をもたらせ、下流への被害も想定されます。これまでの治水対策にあわせ、山岳の保水力向上などの総合的な治水対策を講じることが必要です。



都市基盤整備も重要だ

高度経済成長期に整備された道路も老朽化が進んでいること、府の財政状況

が厳しいことなどから、現在少しでもその機能を安定的に長く利用できるようにインフラの維持・補修に重点を置いています。そのため、事業費は年間2千億円規模でピーク時の1/3 上のグラフにまで減少しています。このテーマは代表質問でも取り上げ、今は公共事業をトントンやればよいという

時代ではないが、必要事業であるのに実施しなかつたため、ここに働きを果たしていれば遅延できたのにならなかつたから取り返しがつかない。従って、危機管理・防災対策などの上で必要なインフラ整備はしっかりと取り組むことが必要で、府の公共事業への姿勢を転換することが必要だと指摘しました。

民生議員団は、各市町村長や市議団などの意見交換を重ね、今後、必要な重要事業を特定し、積極的に進めていきます。さらに、これまでから重点的に取り組んできた事故多発地の交通安全改善や「傷病者の搬送・急病対応」などは人命重視の観点から、引き続き充実した取り組みを進めます。



生活保護の急増対策を

生活保護制度は、国民生活にとって最後のセーフティネットとして重要な役割を果たしていますが、大阪では約20年間で3倍に増加したことが左の表でわかります。

このような状況は近年の高齢化の進展や長年雇用関係などによる影響が大きいとされていますが、特に厳しい雇用関係が断絶した後でも明らかになっています。高齢・母子などと比べても、その他の稼働年齢

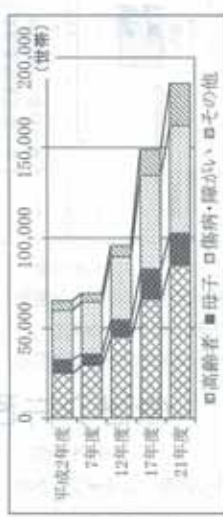
層は大幅に増え、就業支援対策とセーフティネットの取組みが必要で、不正受給者をなくす方策とともに、環境・森林などの分野を中心に、労働力を積極的に活用し、保護費をこれに充当できる方策が急がれます。

被保護世帯数の推移 (単位:世帯)

	平成2年度	平成7年度	平成12年度	平成17年度	平成21年度
大阪府計	65,119	69,264	95,679	148,969	186,175
大阪府(7区を除く)	27,556	28,161	37,380	56,644	66,827
大阪府(7区)	31,918	35,467	50,425	79,671	102,481
堺市	5,866	5,616	7,874	12,653	14,864
全国	923,755	401,925	751,303	1,041,508	1,274,231

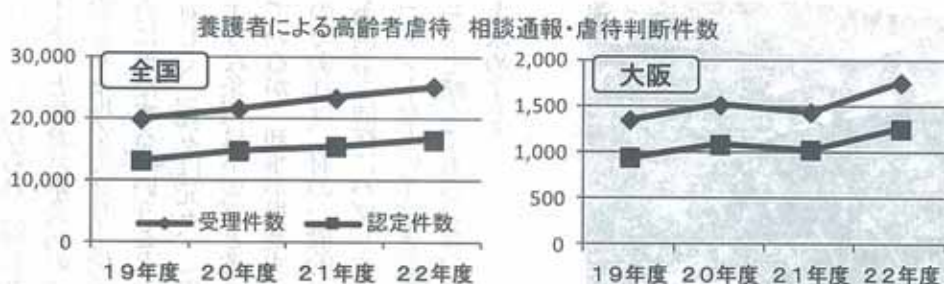
世帯類型別被保護世帯数の推移

	平成2年度	7年度	12年度	17年度	21年度
高齢者	64,996	24,839	7,611	27,256	5,290
母子	69,167	29,196	6,365	28,978	4,028
傷病者	95,601	44,988	9,533	35,104	5,916
その他	148,777	66,977	16,472	52,036	14,192
合計	185,544	84,601	18,094	59,463	29,386



安全な暮らしへ全力投球

児童虐待相談件数は全国の14%



昨年度に大阪府内で高齢者虐待と認定された件数が千二百件を超えることが府の発表で分かりました。虐待の内訳では、家庭で養護者(子どもなどの家族)

高齢者への虐待が増加傾向に

から受けたのが大半で、高齢者施設などでの虐待は6件でした。虐待には養護をしない虐待(ネグレクト)、身体的・心理的・性的・経済的(財産の不当処分など)虐待などがあります。家庭内の虐待では息子や夫からの虐待が60%を超え、被害者は77%が女性です。平成18年に施行された

児童相談所における児童虐待相談件数

	平成20年度		平成21年度		平成22年度(速報)	
1	神奈川	5,767	神奈川	5,676	大阪	7,646
2	大阪	4,354	大阪	5,436	神奈川	7,466
3	東京	3,229	東京	3,339	東京	4,450
4	千葉	2,745	千葉	2,655	埼玉	3,493
5	埼玉	2,736	埼玉	2,585	千葉	2,958
	全国	42,664	全国	44,211	全国	55,152

出典：厚生労働省、平成22年度は宮城県、福島県及び仙台市を除く

法律では、高齢者虐待を発生し重大な危険が生じている場合は市町村に通報し、市町村が責任を持って対応することになっています。中村議員は「市町村が的確に対応できるように、専門人材の育成、対応困難な事例への介入など、市町村の体制整備をサポートすることが大切だ」と、担当者に求めました。

さらに、児童虐待相談件数は大阪がトップで、国全体の14%を占めています。虐待の早期発見とともに、子育て疲れや経済的理由、孤立感などで虐待に至ってしまう保護者が多いことから、しっかりとした相談体制やケア事業を充実させる必要があります。府は、①

全国1位を返上へ

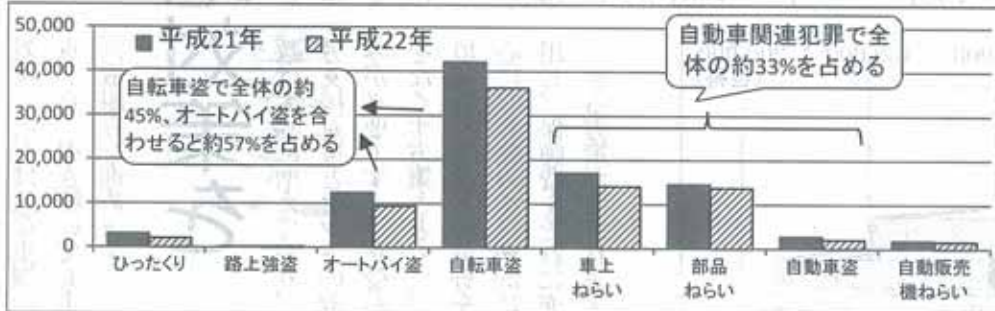
②一時保護機能強化などに努めていますが、取組みを一層強めます。

③一時保護機能強化などに努めていますが、取組みを一層強めます。

大阪の街頭犯罪認知件数の推移

	街頭犯罪8手口	ひったくり	路上強盗	オートバイ盗	自転車盗	車上ねらい	部品ねらい	自動車盗	自動販売機ねらい
平成21年	94,525	3,168	225	12,510	42,220	17,157	14,584	2,746	1,915
平成22年	79,864	2,136	245	9,422	36,294	14,107	13,789	2,163	1,708
平成23年10月末	57,660	1,497	170	7,372	26,356	10,859	8,468	1,708	1,230

※平成21年、22年の数値は確定値。平成23年10月末の数値は11/4付暫定値。



大阪の街頭犯罪は左表のとおり、全国ワーストワンを争うほどに多発しています。このため、防犯カメラ

街頭犯罪防止へ力を

や防犯灯などの設置とともに、地域をあげた自主的な取組みをさらに進める必要があります。

今年の出来事

1月

- ・ 昨年の全国自殺者数が3万人超で前年比約4%増



- ・ 菅再改造内閣が発足
- ・ 阿久根市のリコール出直し市長選で竹原氏敗退
- ・ 菅首相が税と社会保障の一体改革を宣言
- ・ 霧島山系の新燃岳が52年ぶりに爆発的噴火
- ・ 大相撲の賭博容疑で初めての立件

- ・ NHKが八百長疑惑で福祉大相撲の開催中止を発表
- ・ 大相撲春場所中止を決定
- ・ 名古屋市長選で河村氏が再選、住民投票で議会解散

2月

- ・ エジプトのムバラク大統領辞任で政権崩壊
- ・ 橋下知事が榎尾川ダム建設を中止し河川改修による代替策を発表
- ・ 住民投票で阿久根市議会が解散
- ・ 京大で入試問題が試験中に携帯からインターネットの質問掲示板に投稿される



- ・ 東日本大震災が発生
- ・ 福島第一原発で炉心溶融、水素爆発が起きる
- ・ 九州新幹線(博多・鹿児島間)が全線開通
- ・ 最高裁が09年衆院選での一票の格差は違憲状態だったと初判断

- ・ 統一地方選前半戦で維新の会躍進、民主惨敗。中村議員は5期連続当選を果たす(会派の幹事長に)

4月



- ・ 統一選後半戦で民主党政権
- ・ 方市会議員は11人に
- ・ 国内初の15才未満の脳死判定による臓器摘出
- ・ 浜岡原発が全面運転停止
- ・ 政府がハーグ条約(国際結婚破綻に伴う子供の扱い)への加盟を表明
- ・ 無期確定から33年、布川事件の再審で無罪判決
- ・ 虐待児童の親権を最長2年停止できる改正法が成立

- ・ 維新の会による府議会の定数21削減案が可決
- ・ 府議会副議長が維新の暴挙に抗議して辞職届提出
- ・ 中日の岩瀬投手が通算287セーブで新記録達成
- ・ 議員立法による障害者虐待防止法が成立

- ・ 熊谷市で6月の国内最高気温39.8度を更新
- ・ 復興・防災担当大臣が言動を非難され辞任
- ・ アフリカで54番目の独立国家、南スーダン共和国が誕生
- ・ 女子サッカーW杯でなでしこジャパンが初優勝
- ・ 中国の高速鉄道衝突脱線事故で死者200人超、証拠隠滅を図る
- ・ アナログ放送が終了
- ・ 中村議員ら民主府議団が被災地を視察

5月

- ・ 最低賃金の引上げ目安額は全国平均で6円と決定
- ・ 島田紳助氏が芸能界引退
- ・ 熱中症で病院搬送者が1週間で7千人超に
- ・ 首都トリポリが陥落、リビアのカダフィ政権が崩壊



- ・ 米アップル社のステイプ・ジョブズ氏が死去
- ・ 台風12号の記録的豪雨で死者行方不明者100人超
- ・ 陸山会の土地購入を巡り、元秘書3人に有罪判決
- ・ 中国上海の市営地下鉄で追突事故、284人が負傷
- ・ イチローの連続シーズン200安打が11年目で途切れ
- ・ タイ中心部で大洪水
- ・ 維新の会の職員・教育基本条例案が府議会に上程
- ・ 中村議員の質問がまた話

8月



- ・ 室伏選手が世界選手権で金メダル、男子の大会最年長記録に
- ・ 菅内閣が総辞職し、野田佳彦氏が新首相に
- ・ 米アップル社のステイプ・ジョブズ氏が死去
- ・ 台風12号の記録的豪雨で死者行方不明者100人超
- ・ 陸山会の土地購入を巡り、元秘書3人に有罪判決
- ・ 中国上海の市営地下鉄で追突事故、284人が負傷
- ・ イチローの連続シーズン200安打が11年目で途切れ
- ・ タイ中心部で大洪水
- ・ 維新の会の職員・教育基本条例案が府議会に上程
- ・ 中村議員の質問がまた話

- ・ 郵便不正事件で無罪の村木氏へ3千700万円の賠償命令を国側が認諾
- ・ カダフィ大佐が反対勢力により殺害される
- ・ 橋下府知事が辞職届、市長選への鞍替え出馬へ
- ・ オリンパスの有価証券損失隠しが発覚
- ・ プロ野球でソフトバンクが中日を下し日本一に
- ・ 大阪ダブル選挙で維新の会が圧勝、橋下大阪市長・松井知事が誕生
- ・ DeNAが横浜ベイスターズを買収
- ・ 一年を表す漢字に「絆」が選ばれる
- ・ 野田総理が原発事故は冷温停止状態で収束と宣言
- ・ 北朝鮮の金正日総書記が死去

- ・ 熊谷市で6月の国内最高気温39.8度を更新
- ・ 復興・防災担当大臣が言動を非難され辞任
- ・ アフリカで54番目の独立国家、南スーダン共和国が誕生
- ・ 女子サッカーW杯でなでしこジャパンが初優勝
- ・ 中国の高速鉄道衝突脱線事故で死者200人超、証拠隠滅を図る
- ・ アナログ放送が終了
- ・ 中村議員ら民主府議団が被災地を視察

9月

- ・ 郵便不正事件で無罪の村木氏へ3千700万円の賠償命令を国側が認諾
- ・ カダフィ大佐が反対勢力により殺害される
- ・ 橋下府知事が辞職届、市長選への鞍替え出馬へ
- ・ オリンパスの有価証券損失隠しが発覚
- ・ プロ野球でソフトバンクが中日を下し日本一に
- ・ 大阪ダブル選挙で維新の会が圧勝、橋下大阪市長・松井知事が誕生
- ・ DeNAが横浜ベイスターズを買収
- ・ 一年を表す漢字に「絆」が選ばれる
- ・ 野田総理が原発事故は冷温停止状態で収束と宣言
- ・ 北朝鮮の金正日総書記が死去

- ・ 郵便不正事件で無罪の村木氏へ3千700万円の賠償命令を国側が認諾
- ・ カダフィ大佐が反対勢力により殺害される
- ・ 橋下府知事が辞職届、市長選への鞍替え出馬へ
- ・ オリンパスの有価証券損失隠しが発覚
- ・ プロ野球でソフトバンクが中日を下し日本一に
- ・ 大阪ダブル選挙で維新の会が圧勝、橋下大阪市長・松井知事が誕生
- ・ DeNAが横浜ベイスターズを買収
- ・ 一年を表す漢字に「絆」が選ばれる
- ・ 野田総理が原発事故は冷温停止状態で収束と宣言
- ・ 北朝鮮の金正日総書記が死去

- ・ 熊谷市で6月の国内最高気温39.8度を更新
- ・ 復興・防災担当大臣が言動を非難され辞任
- ・ アフリカで54番目の独立国家、南スーダン共和国が誕生
- ・ 女子サッカーW杯でなでしこジャパンが初優勝
- ・ 中国の高速鉄道衝突脱線事故で死者200人超、証拠隠滅を図る
- ・ アナログ放送が終了
- ・ 中村議員ら民主府議団が被災地を視察

透明性高めた取り組み

不正防止に期待の出

(12月20日現在)

新春のつどい (東天紅・天満橋OMMビル)

★とき 2月5日(日) 午後5時30分
★会費 6000円

グループの新年会も

- ・後援会では、恒例の新春のつどいを本年も開催します。
- ・着席方式のため、事前のお申し込みをお願いしています。詳しい内容、お申し込みは事務所へご連絡ください。皆様のご参加をお待ちしております。(グループの新年会を兼ねるのもOKです)

お知らせ

★ゴルフコンペ 6月6日(水)

- ・会場：枚方国際ゴルフ場
- ・詳細は4月号でご案内します。

これまでは、6月の第1月曜日に開催してきましたが、多くの方々から、月曜日のコンペに参加すると、「土・日」に続いて3連休になってしまうため、「月曜日」を別の曜日に変更してほしいと強い要望が出され、2年前から、火・水・木曜日のいずれかでの開催となっています。

そのため、事務局で検討の結果、今年は6月6日に開催します。今年もぜひ、今から手帳にご記入の上、ご参加くださいますよう、お願いします。

中村議員の府政報告・懇談会

★とき 2月17日(金) 午後6:30 / 2月18日(土) 午後2:00

◆ 両日とも中村哲之助事務所で開催します

2～3月に行われる定例府議会は、新年度予算を審議する重要な議会です。松井新知事の府政運営の概要と新年度予算の骨格が2月2～3日の議会・政務調査会で示されます。中村議員からこの内容をお伝えし、皆さんからのご意見をお伺いします。なお、知事への代表質問は中村議員が3月1日に行う予定です。

★皆さんから、「◇◇◇はどうなっているのか？」などのお尋ねがある場合は、あらかじめお知らせください。1週間程度の余裕があれば、調査してお答えできると思いますので、ご遠慮なくどうぞ。

★ご出席いただける場合は、資料作成などの準備のため、あらかじめ事務所にご連絡をお願いします。

あなたの寄附で活動を支えてください

21広場は中村議員と皆さんを結ぶ交流紙＝機関紙です。21広場をご覧いただいた感想や府政に対するご意見をぜひお寄せください。この21広場の作成とお届けには、府議会議員に交付されている政務調査費の一部と、皆さんの浄財などを充てています。ご協力いただける場合は下記へよろしくお願いします。

加入者名＝中村哲之助21広場／郵便振替＝00920-6-20587／会費・1口＝年間・5000円

中村議員の代表質問は3月1日の予定です